

令和7年度 事業報告

2025 年度の活動は、年度を通してほぼ計画通り進んでおります。関係者の皆さんには各イベントで大変なご苦勞を頂いていることに感謝申し上げます。

今年度は活動の基本方針となる「行動計画」を取りまとめることができました。これにより市原市の地域福祉計画、市社協の地域福祉活動計画とリンクしながら、ちぐさ地区社協の活動を進めることになります。

また、特筆は、地域食堂「わいわい」の一環である子ども農園の開拓です。昨秋の10月にはサツマイモが無事に収穫でき、子どもたちは大喜びでした。

一方で、「わいわい」参加者も着実に増えており、同時に季節のイベントがより高度化しております。本来の趣旨である子どもたちの居場所提供に貢献しています。

フードパントリーでは、お米に困っている状況に対応すべく、本来想定する参加者を対象にできるよう募集の仕方を変更しました。地区の方々からお米や食品を始め、たくさんのご芳志を頂いております。感謝申し上げます。

来年度の計画については、従来の活動を拡充する方針で、これによりちぐさ地区がより住みやすい地域になるよう努力していく所存です。

(2) 各事業活動状況について

① 共生型サロン事業「はなカフェ」[基本事業]

【事業内容】

高齢者、障がい、子育てなどの分野を超えたあらゆる地域住民の交流を目的に、身近で気軽に集えるサロンを開催

【前期実績】

- ・ 5/26 (月)、7/28 (月) に実施しましたが、お子さんの参加はありませんでした。
- ・ 子どもの見守り強化事業等の子育て世帯への訪問やアネッサ児童館等でチラシを渡し、周知を図ります。

【後期実績】

- | | |
|--|-----------------------|
| ・ 気軽に参加できるようにするため、1月より実施場所を「千種コミュニティセンター「こどもルーム」に変更しました。 | ・ 11/17 (月)
…0組 0名 |
| ・ 「のぼり旗」やポスターを掲示し、周知活動を行いました。 | ・ 1/26 (月)
…2組 4名 |
| ・ 偶然立ち寄った親子の利用もあり、ホッとできる居場所となっています。 | ・ 2/16 (月)
…1組 2名 |

② 広報・啓発事業[基本事業]

【事業内容】

地域福祉活動について広く住民に理解を求めるための「広報紙」の発行等

【前期実績】

- ・ 「ちぐさ地区社協だより 第3号」を7月1日発行
- ・ 「ちぐさ地区社協だより 号外」を10月1日発行

【後期実績】

- ・ 「ちぐさ地区社協だより 第4号」を1月1日発行
- ・ 活動中の写真を掲載することで、実施した事業の雰囲気地域に伝えることができました。

③ 歳末たすけあい運動協力事業[基本事業]

【事業内容】

共同募金活動の一環である「歳末たすけあい運動」の財源確保を図るための「福祉バザー事業」または「歳末たすけあい募金事業」の実施

【実績】

- ・ 「福祉バザー」代替事業として、11月2日(日)千種コミュニティセンター開催の「千種フェスティバル」への参加
- ・ ポップコーン、チュロス、焼き芋の出店及び野菜販売(101,645円)

④子どもの居場所づくり事業「地域食堂わいわい」[先駆的・開拓的事業]

【事業内容】

食事の提供や学習の支援、様々な人との関わりを通じて子どもたちが自分らしく安心して過ごすことのできる場所の提供

【前期実績】

鯉のぼりの飾りつけ、サツマイモ植え、スイカ割り等、子どもの喜ぶイベントを行いました。
9月より事前予約をアネッサにて受け付けることとなり、今後も周知を行っていきます。また、季節を感じられる行事を企画していきます。学習支援等の検討も予定しています。

- ・4/12（土）18名
- ・5/10（土）17名
- ・6/14（土）30名
- ・7/12（土）24名
- ・8/ 9（土）21名
- ・9/13（土）28名
- ・10/4（土）23名
- ・11/8（土）10名
- ・12/13（土）35名
- ・1/10（土）21名
- ・2/14（土）24名
- ・3/14（土）31名

【後期実績】

季節に合わせたイベントを企画し、参加している子どもたちやスタッフも楽しく過ごすことができています。
また、地域に定着し認知が進んできているため、寄付金や菓子等の寄付がありました。

⑤お互いさまの地域づくり事業「フードパントリー」[先駆的・開拓的事業]

【事業内容】

「困った時はお互いさまの地域づくり」を目指す。支援活動の普及・促進を図るため、支援が必要な世帯に無償で食品・生活雑貨・衣類・文房具等を提供する。

【前期実績】

- ・多くの方の寄付支援、また、市社協からも支援をいただき運営を行っています。今年度は、定員数を20世帯としました。
- ・利用者の方にアンケートを行い、困りごとや相談事をその場で把握し、相談事業に結びつけるようにしました。アンケートから今後の運営について検討を行っていきます。

- ・第1回 7/26（土）
21世帯 参加

【後期実績】

- ・前期に実施したアンケート結果により、支援を必要とする世帯を把握していくこととなりました。
- ・民生委員の皆さんのご協力のもと、紹介制を導入したことにより、支援を必要とする子育て世帯に参加してもらうことができました。

- ・第2回 12/14（日）
10世帯 参加
- ・第3回 3/28（土）
10世帯 参加

⑥地区行動計画策定・推進事業[基本事業]

【事業内容】

地域の特性や課題に応じた地域福祉活動を推進していくための道しるべとなる「地区行動計画」の策定及び進行管理等

【前期実績】

策定委員会設置し、6月30日に第1回地区行動計画策定委員会を実施し、地区行動計画の考え方について共有を図りました。今後は「骨子案」「素案」の作成を行っていきます。

【後期実績】

策定委員会を開催し（全4回）、「第1次千種地区行動計画」を作成しました。

⑦多様な主体との連携づくり事業〔基本事業〕	
【事業内容】	地区内の小域福祉ネットワーク、社会福祉法人、企業・商店等との連携・協働体制の構築・継続
【前期実績】	千種小学校区小域福祉ネットワークと地域の情報を共有し、地域福祉活動を協働で実施しています。 地域の社会福祉法人に第2層協議体への参画をしてもらっています。
【後期実績】	前期と同様で小域福祉ネットワークと活動を協働で実施することができました。
⑧高齢者地域支え合い事業〔基本事業〕	
【事業内容】	高齢者の日常生活を地域全体で支える仕組みづくりを推進する「生活支援体制整備事業」に基づく会議の設置及び運営等
【前期実績】	高齢者等を地域で支えるために、「日常生活支援事業」の立ち上げに向けて実施方法等について検討を行いました。2026年度4月実施を目途に今後も継続して実施方法の具現化を図ります。
【後期実績】	継続して「日常生活支援事業」の立ち上げに向けた検討を行っています。
⑨相談支援事業〔基本事業〕	
【事業内容】	地域住民が抱える生活課題の解決に向けて気軽に相談することのできる場や機会を提供する相談支援活動（毎月第1水曜日及び各事業実施時に相談対応）
【前期実績】	①7/26（フードパントリー開催時） 生計上の問題、夫婦間の問題 …夫婦の意見・考え方の相違による内容だったため、対応が困難であった。 ②8/6 引きこもり高齢者 …介護認定の更新について、包括支援センターしおみと一緒に対応。 当人はあまり乗り気ではなかったが、寄り添った支援により無事に更新することができた。 ③8/30 ひとり暮らし高齢者の見守り依頼 …見守り訪問を行い、救急車を手配することとなった。現在入院中。 ④9/4 …高齢者宅の庭の雑草が伸びすぎ、隣近所の迷惑になっている。 日常生活支援事業の試行として2名で草刈りを実施した。
【後期実績】	①3/28（フードパントリー開催時） 子どもの引きこもり・発達についての相談 …学校より病院受診を勧められていたため、受診を促した。 ※第1水曜日の相談窓口対応の日は、拠点の4Sを実施していました。

⑩地域主体の子どもの見守り強化事業〔自主事業―市委託事業〕

【事業内容】

子育て家庭を対象に、地域との繋がりを促進するために子どもの見守り訪問員と連携し地域主体で子どもを見守る体制を構築

【前期実績】

- ・市による研修会を実施。(7/9 民児協・町会等 約 30 名)
- ・9 月より訪問活動を実施。(対象 9 世帯を訪問員 8 名で対応)
- ・転入したばかりの世帯が多いため、地区社協の活動のチラシを持参することで情報提供することができました。

【後期実績】

見守り対象世帯に対して、地域情報を提供することができ、各種事業の参加に繋ぎ、孤立防止を図りました。(対象 3 世帯を訪問員 4 名で対応)